

ちひろ公演ニュース

2018. 11. 16 NO. 2

前進座「ちひろ」長野公演実行委員会
電話 026-224-8686

東京公演はじまる

11月12日にちひろ公演が東京は練馬で始まり、14日に中野の近藤さんが鑑賞して来たとお聞きし、感想をいただきました。

まず、面白かったです

題材から堅苦しいイメージを持っていましたが、会場からは笑いも沢山出ました。

前進座は時代劇が主なので男性中心の演劇が多いですが、ちひろ公演では女性5人が生き生きと演技していて、輝いて見えました

松本善明さんは純朴な青年でした。ちひろさんと善明さんの会話の中で「苦しんだ過去のこと」がわかりました。

黒河内さんは、ちひろに絵描きの場を与えた紙芝居屋の重要な役で、素晴らしい演技でした。とても面白かったので、長野公演は楽しみです。



貸切バスで参加の地域も

20人乗りバスで、飯山 → 中野 → ホクト文化会館に行きます。
マイクロバスで、小諸からホクト文化会館に行きます。

朱 海青さんが見えます

11月22日の長野実行委員会に、ちひろ公演の台本を書いた前進座の朱海青さんが来て下さいます。10時から県労連会議室でお話をさせていただきますので、実行委員以外の方もお越し下さい。

また、「午後、どこかに回って話をしたい」とのご意向です。医労連、高教組、県教組、医療生協などの書記局にお邪魔して、挨拶やお話をしたいと事務局では考えています。

【 事務連絡です 】

- 長野県労連ホームページのイベント情報に「ちひろ公演ニュース」をアップしていますので、広めて下さい。
- 観劇に来ていただきますよう、皆さんにお誘いして下さい。
- チケット販売状況を21日（水）までに事務局に連絡下さい。

◇松本での記者会見が11月10日の夕方にNHKで報道されました。11日の信毎でも報道されています。